

# 大阪府建築士会CPD制度のご案内

## ■建築士会CPD制度とは

CPDとは「Continuing Professional Development」の略称で、専門家の継続的能力開発を表します。どのような職業の人でも、CPDは自己の能力維持向上のために不可欠です。業務独占が付託されている建築士は、自ら率先してCPDを行うべきであり、法的に義務化された最低限の講習だけでは社会のニーズに対応できません。

大阪府建築士会では、平成14年に会員の知識、技術に関する研鑽と倫理観の醸成のために、自主的にCPD制度を始めました。平成22年には制度がオープン化され、建築士以外のすべての建築技術者がCPD制度を利用できるようになりました。また、(公財)建築技術教育普及センターの建築CPD情報提供制度やJIAのCPD制度と単位の交換も可能となりました。

## ■登録のメリット

CPD制度登録後に認定プログラムで研修すると、その履歴が自己の能力維持向上の結果として認定され記録として残り、CPD実績証明書として印刷・公開することができます。CPD実績証明書はお客様へ自己研鑽に励む建築士・建築技術者としてアピールするツールとなります。

また、官公庁発注の業務に係る公募型プロポーザル方式において、CPD単位数が評価基準のひとつとされます。大阪府は平成25年度より設計業務の公募型プロポーザルに、建築士会CPD制度の建築CPD実績を評価対象としています。

## ■登録可能な方

建築士、建築施工管理技士をはじめ建築技術者の方であれば、大阪府建築士会会員、賛助会員社員、非会員を問わず、全ての方が登録可能です。

## ■登録費用

	会員	賛助会員社員	非会員
①初期登録費	0円	0円	3,000円
②データ登録・管理費	2,000円/年	2,000円/年	6,000円/年
③CPDカード発行費	当初0円(再発行700円)	当初0円(再発行700円)	3,000円
④情報提供制度利用※	500円/年	500円/年	500円/年
⑤CPD実績証明書発行	500円	500円	1,000円

※詳細は裏面の3.をご参照ください。

## ■登録方法

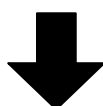
裏面の参加登録申込書に必要事項をご記入のうえ、大阪府建築士会までFAXまたはメールにてご送信ください。本会受付後ご入金方法をご連絡させていただきます。CPDカードの納品後にCPD情報システム(<https://jaaic-cpd.jp/>のシステムログイン画面)より参加登録をお願い致します。

公益社団法人大阪府建築士会

〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17 高田屋大手前ビル5階

TEL: 06-6947-1961 FAX: 06-6943-7103 e-mail: info@aba-osakafu.or.jp

参加登録申込書は裏面をご覧ください



## 大阪府建築士会CPD制度参加登録申込書

大阪府建築士会会長 殿

- 私は、公益社団法人日本建築士会連合会および建築士会が建築士会CPD規則に基づき実施する「建築士会CPD制度」に参加し、建築に携わる技術者として必要な能力の開発に資する活動を継続的に行うとともに、その状況を社会に明示することを通じ、公共の福祉の増進並びに自らの知識及び技術の向上を図ることに努めます。
- CPD参加登録に必要な情報について、下記により提出いたします。
- CPDを実施するために必要な費用について、建築士会の定める金額を建築士会が定める方法で納めます。

平成 年 月 日 署名(氏名)<sup>ふりがな</sup> \_\_\_\_\_

(建築士会会員の方)会員No. \_\_\_\_\_ 建築士会CPD登録No. \_\_\_\_\_

※以下の基本情報・登録情報等については、建築士会が行うCPD制度の目的に関連する以外の目的には使用いたしません。

## 1. 参加者基本情報

勤務先名称			
所属部署・役職			
勤務先所在地	〒		
勤務先 TEL		勤務先 FAX	
e-mail			
自宅住所	〒		
自宅 TEL		携帯 TEL	
建築士会非会員の場合	建築士会へ入会を 1. 希望する 2. 希望しない		

## 2. CPDカード作成のための情報(氏名、生年月日、有資格の欄、二級・木造は登録都道府県名もご記入ください。)

氏名(カタカナ)		生年月日(西暦)	年 月 日
一級建築士番号		構造設計士証番号	
二級建築士番号	( )	設備設計士証番号	
木造建築士番号	( )	建築施工管理技士番号	
電気工事施工管理技士番号		管工事施工管理技士番号	

## 3. 建築CPD情報提供制度の利用希望の有無

建築CPD運営会議(事務局:(公財)建築技術教育普及センター)が運営する建築CPD情報提供制度を利用するために建築士会CPD制度の履修データを、建築CPD運営会議へ提出することについて、1または2に○印を付けて回答してください。

- 希望する (希望される場合はデータ提供費として年間500円が課金されます)
- 希望しない

## 4. 参加・登録費用納金明細

	会員	賛助会員社員	非会員
①初期登録費	0円	0円	3,000円
②データ登録・管理費	2,000円/年	2,000円/年	6,000円/年
③CPDカード発行費	当初0円(再発行700円)	当初0円(再発行700円)	3,000円
④情報提供制度利用	500円/年	500円/年	500円/年
合計	円	円	円